



# 川崎小だより

## 『学校教育目標』

自分らしさを発揮し、心豊かに、たくましく生きる「川崎っ子」の育成を目指す。

○進んで学ぶ子      ○思いやりのある子      ○たくましい子

秋晴の候 皆様にはご健勝でお過ごしのことと推察申し上げます。  
9月16日の道徳自由授業参観は、コロナ禍で制約の多い学校公開となりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力のお陰で有意義な授業となりました。ありがとうございました。オンラインアンケート結果につきましては、別紙配付文書（or ホームページ紹介）を参照ください。  
さて、新しい生活様式での学校生活も残り2週間で1学期を締めくくります。日々子ども達のがんばり、子どもに寄り添う教職員の指導・支援、各家庭や地域のサポートと、走り続けた1学期でした。徐々に日常の学習活動へと戻りつつあるものの、まだまだ気を許す社会状況にはありません。それに加え、矢板市の学校適正配置に伴う具体的な計画発表と困惑を隠せない状況にもありますが、川崎小学校の方針は、今まで以上に、本校の児童にしっかりと**生きる力(知・徳・体)**を身に付けさせることです。未来に目標と希望をもって進ませることです。

学校では、最新の情報（文書の他に学校メールやホームページ《動画配信も含む》等参照）を提供しながら、子ども達の健やかな成長を支えています。お気付きの点や心配事は、お気軽にご相談ください。

今後とも保護者や地域の皆様のご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。

## 全校体制で力を入れています

### 3つの約束

**自分の命は自分で守る**（うがい・手洗い・早寝早起き・食事・給水・場に応じたマスク着用他・・・）

**気持ちのよい挨拶と返事をする**（目線を上げて、自信をもって・・・）

**優しい気持ちで生活する**（相手を傷付ける言葉をつかわない、お先にどうぞ、正直に！）

### 自己管理能力 自己指導能力の育成

名札を付ける  
廊下の右側通行厳守  
下校時の無言集合

### 学習に励む

宿題・プリント等を朝のうちに提出する

子ども達は、6月1日の学校再開からこの4ヶ月間で大きく成長しました。自分自身で考え・判断し、行動で示しています。ご家庭での温かな支援が功を奏しています。しかし、学習については個人差が大きいです。お家では、お子さんのノートやプリントに必ず目を通してください。学校と家庭が協力して学力をしっかりとし身に付けさせていきましょう。

学校では、今後も受容的に受け止めつつダメはダメで毅然と指導していきます。

## 4学年担任が替わります

4月1日～9月30日まで、宇都宮大学に内地留学をしておられた**小林務先生**が、研修を終えて10月1日付で川崎小学校に戻り、4学年担任となります。

小林先生の研修期間中、「4学年担任」を務めてくださった**吉田さや香先生**は、5年間 本校の「さんさんルーム担当」としても児童の教育に熱心に携わっていただきました。

**学校行事等の中止・延期** 前回までにお知らせした行事等は掲載を省きました。

新たに変更・修正が生じた内容

・10/7 18:30～ PTA運営委員会

・10/9 18:30～ 創立150周年記念事業役員会

# 学校生活を振り返って

## PTA奉仕作業・愛バー活動 8月29日(土)

朝6時30分～ PTA 奉仕活動を行いました。本来でしたら親子奉仕作業のところでしたが、今年度はコロナの影響で、第1回目が中止、第2回目は保護者と教職員での活動でした。早朝とはいえ気温が高いため、短時間で効率よく校庭の除草や校舎内トイレ掃除をしていただきました。また、校庭南側を流れる宮川周辺の除草作業も、宮川水辺の楽校保全会(植木純生会長)の皆さまが行いました。草刈り機を持っている保護者の方も作業に加わりました。PTA 施設部の皆さま、保護者の皆さま、宮川水辺の楽校保全会の皆さま、子ども達の学びの環境整備のためにありがとうございました。



## 2・5学年算数科 研究授業・授業研究会 9月9日(水)

2年算数科「計算のしかたをくふうしよう」、5年算数科「図形の角を調べよう」の研究授業を行いました。宇都宮大学 牧野智彦准教授・矢板市教育委員会曾田尊子指導主事を招聘し授業を参観していただきました。児童は、既習事項を生かして真剣に学習に取り組んでいました。放課後は「できる・分かる楽しい授業の工夫～考えをつなぐ深い学びを目指して～」をテーマに授業を振り返り、牧野先生から考えをつなぐためのアイデアをいただきました。宇都宮大学の内地留学生(現職教員)や教師を目指す学生も参加して、児童の学力向上を目指す充実した研修会となりました。



## 避難訓練(地震・火災) 9月11日(金)

地震発生後、理科室からの火災発生を想定した避難訓練を実施しました。防火シャッターが閉まった時の避難の仕方や非常階段を慌てずに下りる避難の仕方を体験を通して学びました。矢板消防署から5名の隊員の方が子ども達の避難の様子を確認してくださいました。その後、教室でリモートにて振り返りをしました。隊員の方々から、子ども達の避難の仕方が真剣でとてもよかったことや、地震や火災発生時の身の守り方などを分かりやすく話していただきました。子ども達は「自分の命は自分で守る」ことなどを「振り返りカード」に記していました。



## 5・6学年 薬物乱用防止教室 9月17日(木)

5・6年生を対象に警察署員指導による「薬物乱用防止教室」を実施しました。薬物が人体に及ぼす恐ろしい影響の話を聞き、薬物の正しい知識を指導していただきました。



★ 上記記事以外にも児童がかんぼっている活動を「川崎小学校ホームページ」で紹介しています。